

平成24年度第3回 理事会議事録

一般社団法人

静岡県建設コンサルタント協会

1. 開催日時 平成24年7月27日(金) 12時50分開会 14時閉会

2. 開催場所 一般社団法人静岡県建設コンサルタント協会 会議室

3. 理事会開会

(1) 出席した役員等の氏名

会 長 齋 秀

副会長 森崎祐治 藤山義修

理 事 杉山 博 遠藤喜徳 近藤拓己 吉田英司

監 事 蓮池康彦

【欠席 副会長 服部剛明、理事 松井藤雄、監事 鶴田忠男】

事務局長 村松光康

理事9名中、7名出席により理事会は成立。

(2) 齋会長挨拶

(3) 定款第35条の規定により齋会長が議長に就任。

4. 議 事

(1) 平成24年度委員会・部会事業について

ア. 技術士試験対策セミナー（総務委員会）

6月25日(月)にペガサートで開催した。講師は小久保優氏で受講者は29名であった。

イ. 第3回新技術新工法研修会（技術研究部会）

8月28日(火)にあざれあで、㈱川金コアテックとショーボンド建設㈱の2社の技術社員から説明を受けることとしている。

ウ. 農林・環境技術研修会（農林・環境部会）

8月31日(金)にペガサートで、静岡地方気象台 遠山予報官から「静岡県の気象特性と大雨災害等について」説明を受けた後、静岡製材協同組合が運営している木質バイオマス発電施設（静岡市葵区牧ヶ谷）の現地研修を予定している。

エ. 道路・橋梁技術講習会（道路構造部会）

9月12日(水)あざれあで「道路における交通安全上からみた危険箇所・改善事例等について」を静岡県警交通規制課増田警部補、「道路橋示方書の改訂について」を静岡県交通基盤部道路整備課職員、「新東名高速道路の整備効果について」を中日本高速道路(株)東京支社社員に、それぞれ講義してもらうこととしている。

オ. 都市(まち)づくり講習会

10月18日(木)にあざれあで、静岡県交通基盤部都市計画課職員による「ふじのくに色彩・デザイン指針(社会資本整備)等について」、浜松市市街地整備課足立専門官による「岩手県大船渡市の被害状況と復興計画について」の講習会を予定している。

(2) 第8回技術研究発表会(24.6.29)実施状況について

出席人数は280人(県18、市町16、国5、当協会170人、関係団体71)で、昨年度より30人程少なかった。又、経費については96万円と昨年度並みであった。

(3) 静岡県下水道設計業協会の動向について

今後のあり方について、経営企画委員会が窓口となり検討を進めている。

(4) 報告事項

ア. 建産連会長ご母堂逝去(24.5.31)に伴う対応について

当協会も建産連の会員であるので、慶弔内規に準じ、香料1万円を支出したことについて報告があり、了承された。

イ. 「建設関連業イメージアップ促進協議会」への参加について

国土交通省建設市場整備課から全コン連に対し、オブザーバーとして参加してほしいとの要請を受け、当協会の技術研究部会長代理 吉野通範氏(昭和設計(株))を選定したことについて報告があり、了承された。

ウ. 中日本高速道路(株)の災害復旧連絡会議(24.8.1)について

8月1日(水)静岡保全サービスセンターで、連絡会議を予定しており、事務局職員が出席席するが、今回、新東名開通に伴い、センターの管轄区域が変更となった。

このため、災害の確認書の関係と新東名高速道路の関係等について一度、事務局で確認することとした。

(5) その他

東名開発(株)の動向について、情報交換がなされた。

以上をもって第3回理事会を14時に閉会した。

この議事録が正確であることを証するため、定款第37条に基づき、議長及び出席した監事が記名押印する。

平成24年7月27日

議長・代表理事 齋 秀 ⑩

監事 蓮池康彦 ⑩